

**2018年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書**

非公開希望	項目	内容
	所 属	国際社会科学部 国際社会科学科 2年（留学年次） 3年（帰国年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 香港中文大学、 学部・学科 IASP
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2018年 8月 27日 ～ 2019年 5月 11日 出国日 2018年 8月 25日 最終帰国日 2019年 5月 19日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく詳細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

第1・2回報告書に記載した内容に関しては、ほとんどやりたいことを達成できたので満足しています。語学面に関しては留学中に HSK4 級に合格するという目標でしたが、思っていたよりも4級が簡単だったため、5級を留学中に合格するという目標でもよかったかなと思いました。他には、海外に住むことによって今までよりも国際情勢などに関心を持つようになったのは良い変化だと思います。また母語ではない言葉で生活するので、自分の意思をきちんと伝える為に、考えを整理してから発言するようになったと思います。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

英語は自分の興味のある分野の語彙をもっと増やしておけばよかったと思いました。また、中国語は会話の練習をしておけばよかったと思いました。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

例外もありますが、どの授業も多くて70人くらいのクラスでした。なので、その分プレゼンテーションやレポートの提出などが多かったです。また、開講されている授業の数がとても多いため、自分の学びたいことを学びやすいと思います。教授は少しアクセントが強い人もいましたが、慣れれば大丈夫でした。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

施設は新しいところと古いところの差はありますが、毎日きれいに掃除されていました。また、ほとんどの施設にウォーターサーバーが設置されていたのでとても便利でした。Wi-Fiも校内は完備されていたので良かったです。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

中国語・広東語共に、正規の語学の授業をとっていない人のために、週一回授業が開かれていました。私は参加しなかったのできちんとした内容はわかりませんが、留学生向けの中国語・広東語講座と中国語ネイティブのための広東語講座がありました。費用はかかりません。これとは別に私のいた寮では、寮主催の広東語のワークショップが不定期で開かれていました。内容は挨拶や道の尋ね方など簡単な会話です。1回二時間程度で250HKDの支払いが必要ですが、全部のセッションに出た後返金されます。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

留学生向けのイベントでは、学期始まりに有名なところを回る無料の香港ツアーがあります。その後は費用が必要ですが、個人ではなかなかいけないような場所のツアーや伝統料理を作るイベントがあります。また、毎週木曜日はCoffee hour といって香港のお菓子を食べながら他の留学生とも交流できる時間がありました。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

特になかったと思います。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

治安はとてもいいと思います。暗い路地などに入らなければ、夜に一人で歩いてても大丈夫です。ただ、混雑しているところに行くときはスリなどに気を付けた方がいいと思います。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

大学内にスーパーや病院、美容院など様々な施設があるので生活しやすいと思います。特に大学内の病院は生徒だと通常料金の半額で治療が受けられるので、何かあった時にも安心でした。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
Oral Skills Practice II	中国語 C (中級) 単位数(2)
Basic Presentation Skills I	
Economics and Society	公共経済学(上級 II) (2)
Marketing Management	マーケティング (2)
Lifestyle and Health	
Application of Vocabulary and Grammar II	中国語 R (中級) (2)
Communication in Context I- Putonghua	
Introductory Financial Accounting	Financial Accounting (2)
Basic Microeconomics	ミクロ経済学 (2)
Basic Macroeconomics	マクロ経済学 (2)

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮 / アパート / ホームステイ / その他 ()

(2) 家賃

月額 (現地通貨) 約 1,400HKD、(日本円) 約 2 万円

(半期ごとにまとめて支払います。寮やルームメイトの数により金額は変わります。)

(3) 食事

食事付き (朝・昼・夕) / 自炊 / その他 (学食)

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩 / 自転車 / バス / 地下鉄 / その他 (), 計 0 分(大学校内に寮があるため)

(5) 感想、良かった点・悪かった点

基本の生活に必要なもの(机、ベッド、コンロなど)は寮に備え付けの物があるので便利でした。また、寮の人が共有場所(キッチンやバスルームなど)を掃除してくれていたのが生活しやすかったです。寮で過ごしていると、よく顔を合わせる子がいるので友達作りにもよかったです。他にもウェルカムパーティーや中秋節、ハロウィンなどいろいろな行事が行われていたので楽しかったです。悪かった点は、食べ物を盗む人がいることです。私のいた寮は冷蔵庫が共有なので、ある程度はしょうがないとは思いますが、部屋番号・名前を書いた袋に食べ物を入れておいても盗まれます。また、どの寮になるかは運次第ですが、私のいた寮は学校の奥の方で止まるスクールバスの数も少なかったため、移動に時間がかかりました。

4. 費用について

(1) 学 費

(現地通貨) 約 、(日本円) 約 円 学習院の学費のみ

(2) 渡航方法と金額

~~飛行機~~ / 船舶 / その他 ()、(日本円) 約 6.2 万円

(3) 生活費

(現地通貨) 月額・~~年額~~ 約 5 万 HKD 、(日本円) 約 70 万円

※ 宿舍費を含めた金額を記入してください。

(4) 費用の持参方法

インターナショナルキャッシュカード / ~~クレジットカード~~ / 国際ブランドプリペイドカード / 現金 / その他 (デビットカード)

⇒ その方法についての感想、良かった点・悪かった点

良かった点はインターネット上で残高が確認できたことです。また、お金を使った際にメールが届くので、もし不正使用などがあっても気づきやすいと思います。悪かった点は特にありません。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

5. 保険について

(1) 保険会社名

東京海上日動火災保険株式会社

(2) 保険料

144,340 円

(3) 加入した保険の種類、内容

種類：標準タイプ M2 (9 か月まで)

内容：傷害死亡(1,000 万円)

傷害後遺障害(1,000 万円)

治療・救援費用(3,000 万円)

疾病死亡(1,000 万円)

賠償責任(1 億円)

携行品損害(10 万円)

航空機寄託手荷物遅延等(10 万円)

航空機遅延費用(2 万円)

(4) 感想、良かった点・悪かった点

特にありません

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

~~手荷物~~ / 船便 / SAL 便 / 航空便 / 海外宅配便 / その他 ()

(2) 持って行って良かったと思う物

折りたたみ傘、室内用のスリッパ、夏用のブランケット

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

広東語の指差し本、電子辞書

(4) 持って行けば良かったと思う物

特にありません

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

授業にでて、終了後は主に課題をやっていました。また、余った時間で授業とは別に自分で中国語の勉強もしていました。朝・夜は基本的に自炊をしていました。

(2) 週末

友達と出かけるか、自分のやりたいことをやっていました。友達と出かけるときは、テーマパークや映画、ショッピング、観光などをしていました。友達と出かけないときは、一人でゆっくり回りたいところに行くか、部屋でゆっくりしていました。

8. 後輩へのアドバイス等

初めの一週間くらいはいろいろな手続きや慣れないこともあって大変ですが、すぐに慣れるのであまり心配しなくて大丈夫だと思います。また、留学中は自分の時間がたくさんとれるので、挑戦したい事はどんどんやっていくといいと思います。香港国際空港から大学まで移動する場合、空港から電車だと乗り継ぎが多くて大変です。なので、タクシーで行くか、空港からA41のバスに乗って Shatin Central Bus Terminus まで行き、電車に乗り換えた方がいいです。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。

特にありません